

# 国宝・重要文化財の保存修理で使用する漆の長期重要予測調査の結果について

## ○対象

外部を漆塗とした国宝・重要文化財建造物**415棟**を対象とする。

## ○算出方法

### 【日光二社一寺】

日光二社一寺**89棟**の年間漆使用量**0.6t**を毎年計上。

※0.6tは、過去10年間(H17～26年度)の漆工事に使用された漆量を、文化財補助金実績報告書(以下「実績報告書」という。)を基に算出した年間平均使用量。

### 【日光二社一寺以外】

実績報告書等を基に**326棟**それぞれについて、種別ごとに理想的な修理周期の下で**80年間**で使用する漆量を算出し、総量を求めた。

約22t(軒裏)＋約103t(軒裏以外)＋約1t(彩色下地)=126t

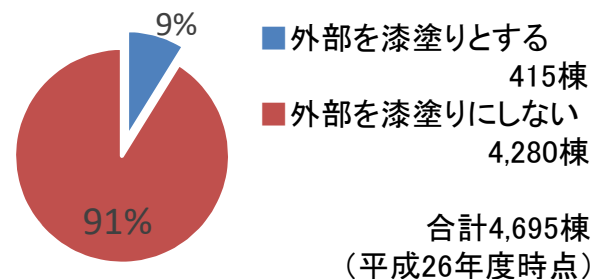
126t÷80年=**1.6t**

※棟ごとに修理期間が異なるため、右表の単純計算結果とは一致しない。

## ○年平均使用量

**0.6t(日光二社一寺) + 1.6t(日光二社一寺以外) = 約2.2t**

外部を漆塗とする文化財建造物



理想的な修理周期と総面積

	軒裏	軒裏以外	彩色下地
修理周期	40年	20年	40年
326棟の総面積	約38,000㎡	約86,000㎡	約6,000㎡
面積あたりの平均的な漆量(参考)	約0.32kg/㎡	約0.35kg/㎡	約0.05kg/㎡